



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity
2011~2012年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



雑誌月間

卓話 テーマ「表現を変える」

講師 (有)夢限大 代表取締役 岡田 京子 様



講師紹介
[雑誌・広報]井野委員長



講演風景



内海会長より「焼あなご」贈呈

印象度チェックカードを
使用して相手の良い所発見!!

それぞれの言葉の表現力を変えると

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 古い | → 伝統的 |
| 2. 頑固 | → 信念 |
| 3. コップに水が半分しかない | → まだ半分ある |
| 4. 一人で出来ない | → 手伝ってもらったら出来ます |



昼食

会長の時間 President

政治とロータリー

ロータリアンが個人として政治的な信条を持つことは自由であるし、またロータリアンが個人として信じている信条を政治的な行動に表現することも自由である。憲法が保障している信条あるいは政治的行動の自由は、何人といえどもおかすことの出来ない我々の基本的な権利である。それと同時に個人の集りであるところのロータリークラブに政治家を呼んできて、その講演を聞くことも時としては必要なことである。

我々がロータリーの内外を問わず機会を求めて政治家の話聞き、我々の政治的信念を固めていくことは現在の民主政治の上から当然のことと考える。そういう意味でロータリーで政治の話聞くことは推奨されている。

しかし、もう一歩越えてロータリークラブとして、ある特定の政党や特定の人物を支持したり、後援をする具体的な行動をとることは許されることではない。特定の政党に所属している人を、ロータリーの例会場で応援演説をしたり、クラブとして支持者を新聞や週報に掲載したり、クラブとして街頭で応援したりすることは禁じられている。政治の場にロータリークラブが入り込むことは、ロータリアンの個人の政治的信条をおかすことになり、ひいてはお互いの親睦に支障を来すと考えられているためであり、ロータリーのこのような立場はごく自然なことである。



(ロータリー・一口ばなしより)

ニコニコ報告 Donation

内海 薫・佐野 栄作・竹原 俊三

本日は岡田京子様卓話です。
たのしみにしています。

井野 隆弘

本日は1週間早くなりましたが雑誌広報委員会
が担当させていただきます。
よろしくお願ひ致します。

西中 亮二・嶋谷 拓雄

みょうざりゅう
妙義龍関の後援会入会
よろしくお願ひ致します

伊藤 勝之

廣瀬さん御出版おめでとうございます。
大昔のロマンを感じる本で私も勉強させていただきます。

菊地 敬子

岡田先生今日は宜しくお願ひします。
いつもは友だち感覚でお付き合いさせていただ
いてますので、今日はマジメな先生を拝見できるので
楽しみです。

都倉 達殊・村上 則宏・栗原 康高

志方 正昭・増田 耕太郎

花を飾りましょう

西田 光衛

早退します。

森脇 祥文

早退します。

浜田 喜重

早退いたします。

幹事報告 Secretary

第35回 通算1531回

1. 米山梅吉記念館より館報および春季例祭の案内が届いています。回覧します
2. ステップハウスより Step Go が届いています。回覧します
3. 相生RCより週報が届いています。回覧します



委員会報告 et cetera

◎ 「高砂青松R.C35周年記念」
日帰り家族旅行のご案内

日時：平成24年11月23日（金・祝）10時出発

場所：京都嵐山・篠山
（トロッコ列車）



西中副会長

◎ みょうぎりゅう 妙義龍高砂後援会入会のお願



西中副会長



みょうぎりゅう
妙義龍関



嶋谷会員



内海会長より「焼あなご」贈呈

